

# 新幹線 新駅を

# 寒川町倉見に!



## 新幹線車両の話 500系編

東海道・山陽新幹線の500系電車は、新幹線史上初の営業速度300km/hを実現した車両です。本年2月をもって東海道区間からは引退していますが、斬新でスピード感あふれるスタイルは、現在も子どもたちなどから非常に人気があります。

## 講演会「鉄道整備と地域の将来」を開催します。

1

### 海老名会場

10月25日(月) 14:00~  
オークラフロンティアホテル海老名

2

### 平塚会場

11月11日(木) 14:00~  
平塚プレジール

入場  
無料  
です

主催 神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会  
共催・後援 リニア中央新幹線建設促進神奈川県期成同盟会、相模線複線化等促進期成同盟会

リニア中央新幹線県内駅と新幹線新駅の実現の可能性が高まるなか、2つの駅を結ぶJR相模線の複線化に向けた期待も高まっています。

そこで、新幹線・リニア・相模線の3同盟会では、県央・湘南都市圏の鉄道整備に向けて、今まで以上に連携強化を図るため、講演会を共同で開催することにしました。

「講演会」の内容やお申し込み方法などについては、裏面をご覧ください。

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会

神奈川県、相模原市、平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町、県市長会、県町村会、県商工会議所連合会、県商工会連合会



# 新駅実現に向けた状況の変化

～リニアの実現が新駅の実現につながる～



新駅の実現に向けた最大の課題は、東海道新幹線の列車ダイヤに余裕がないため、新たに中間駅を設置することで、速度の低下や列車本数の減が生じてしまうことでした。

しかし現在、リニア中央新幹線の実現に向けて、手続きが着実に進んでいます。

リニア中央新幹線が実現すると、現在の「のぞみ」の機能がリニアに移ることになり、東海道新幹線の列車ダイヤに余裕が生まれ、新駅の実現に向けた最大の課題が解消されることになります。

JR東海は、本年5月、国の交通政策審議会で「リニア中央新幹線開業後は、東海道新幹線のダイヤの過密度が緩和されるため、現在、応えられない請願駅設置要望など、新駅設置の余地が高まる。」と述べており、これはまさに、わたしたちが要望している寒川町倉見地区の新幹線新駅について、設置の余地が高まるとの表明であると受け止めています。

## 『講演会』のご案内 テーマ「鉄道整備と地域の将来」

### 1 海老名会場

- 日時 平成22年10月25日(月)14:00～16:00
- 場所 オークラフロンティアホテル海老名  
(小田急・相鉄海老名駅徒歩5分)
- 講演 「高速鉄道と都市鉄道による地域の将来像」  
芝浦工業大学 岩倉成志 教授

主催 神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会  
共催 リニア中央新幹線建設促進神奈川県期成同盟会  
相模線複線化等促進期成同盟会

### 2 平塚会場

- 日時 平成22年11月11日(木)14:00～16:00
- 場所 平塚プレジール (JR 平塚駅南口徒歩1分)
- 講演 「鉄道整備とまちづくりによる地域の発展」  
産業能率大学 斉藤進 教授

主催 神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会  
後援 リニア中央新幹線建設促進神奈川県期成同盟会  
相模線複線化等促進期成同盟会

## お申し込み方法

下記のいずれかの方法で前日までにお申し込みください。  
申込みの際は、お名前、お住まいの市町村名、お電話番号の3点を明記もしくはお伝えください。

申込先：県環境共生都市整備課 新幹線新駅推進グループ

**Eメール** この面の最下段にあるホームページ内から、  
問い合わせフォームをご利用ください。

**電話** 045-210-6038

**FAX** 045-210-8879

## 新幹線500系電車



新幹線500系電車は、  
最高速度300km/h  
以上の営業運転を前提に、  
JR西日本が開発した車両です。  
1997年にデビューし、  
東京～博多間を最速4時間  
49分で結びました。



主にスピードが  
求められる「のぞみ」として  
運用されてきましたが、  
平成22年2月をもって後継の  
N700系にその座を譲り、  
現在は、短い8両編成になって、  
山陽区間で主に「こだま」  
として走行しています。



お問い合わせ先：神奈川県 県土整備局 環境共生都市部 環境共生都市整備課

電話045-210-6038 FAX045-210-8879 E-mail(下記ホームページの「問合せ先」をクリックして「問い合わせフォーム」をご利用ください)

期成同盟会のホームページはこちら(↓)です。

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/07/0715/kankyoku-kyousei/shin-eki/index.html>